パソナ　ミュージックメイト企画イベント　開催レポート

実践者は語る！

ダブルキャリアの築き方

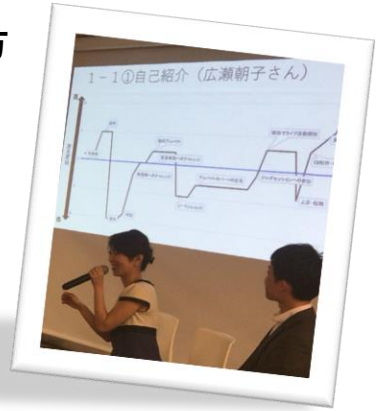
2018.5.21（mon.）18:15～20:30（18:00Open）

パソナグループ本部　JOB HUB SQUARE東京（日本ビル）

音楽活動との両立に、悩みや不安を抱えていらっしゃる方、必見！
この度音楽活動とお仕事を両立されていらっしゃる方をお招きし、両立の秘訣や活動を続ける為の工夫等・・詳しくお話を伺うイベントを開催しました。

内容

- **パネルディスカッション**
  実践者は語る！ダブルキャリアの築き方
  <ご登壇者>
  広瀬　朝子さん（ジャズシンガー）
  平泉　奏さん（作曲家）
- **ミュージックメイトからのお知らせ**
- **懇親会（軽食有）**



ご参加された方

下記のいずれかに該当する方
- ミュージックメイトスタッフ登録が完了されている方
- 音楽活動とお仕事の両立にご興味のある方

パネルディスカッション

（1）パネリストからの自己紹介
～ライフラインチャートを用いて～

（2）ディスカッション
- ダブルキャリアをする上で意識していること
- 働きながら音楽活動をすることにおいて、大切にされていること
- ダブルキャリアを選んだ理由
  （ダブルキャリアを選んでよかったこと）
- 様々な人生の役割の上での優先順位のつけかた

（3）パネリストからのメッセージ

パネルディスカッション（抜粋）

（1）パネリストからの自己紹介
～ライフラインチャートを用いて～

パネリストのお二人が、現在に至るまでどのように過ごしていらっしゃったのかをライフラインチャートをつかって、当時の出来事やどんな想い・考え方だったかを振り返りながら、歩まれてきた人生をお話いただきました。

時には、思い通りにいかなかったり、予期せぬ出来事に見舞われたり・・・
音楽活動が思うようにできない時期等をどう乗り越えてきたのか、
広瀬さん・平泉さんの根幹にある考え方が伝わってきました。

（2）ディスカッション

・ダブルキャリアをする上で意識していること

広瀬様：「当初、音楽活動にも活きる仕事をしようと考え、英語を使った事務職に就くためのキャリアを歩みましたが、今は、**この世の中のすべての仕事は音楽活動に活きてくる**、と考えるようになりました。」

・様々な人生の役割の上での優先順位のつけかた

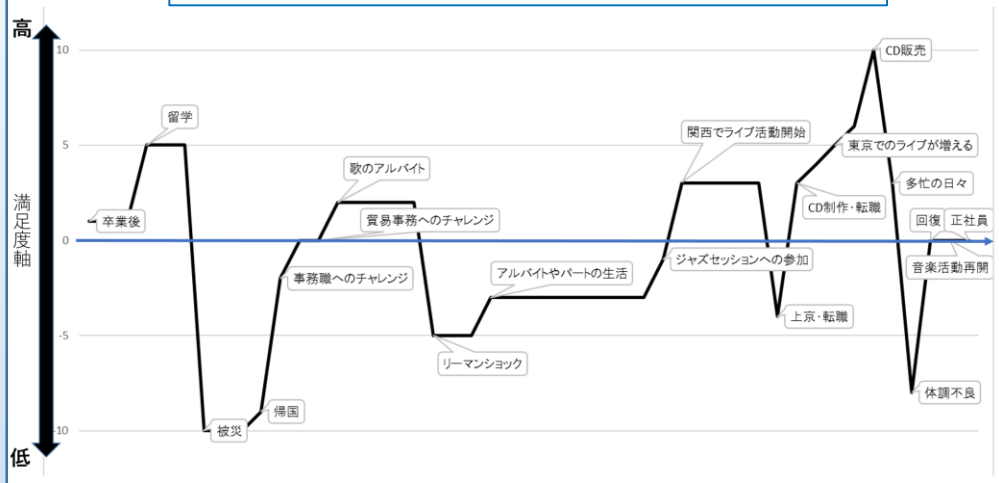
平泉様：「仕事、夫、父、音楽家・・・様々な役割の中で音楽家としての割合はどうしても少なくなります。しかし、生活の基盤が安定することで、いかに小さな可能性を大きくするか、可能性を最大限活かせるようにしています。そのために時間の使い方や、仕事の閑散期を上手くつかって**いつ依頼が来ても対応できるように準備**しておいてます。」

（3）パネリストからのメッセージ

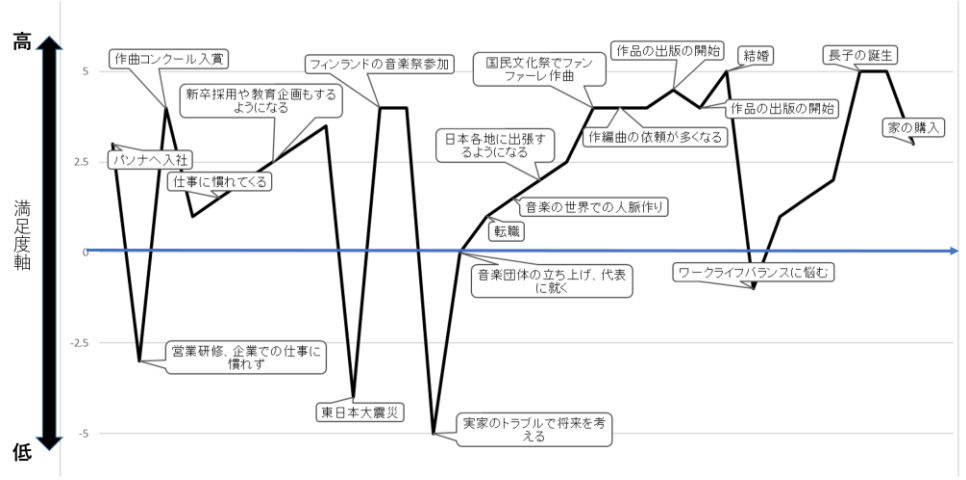
広瀬様：「“ダブルキャリア＝しんどい”ではなく**“音楽も仕事も２つできてラッキー”**と思います」

平泉様：「仕事から得られるものは多いし、**実践し続けることが大切**だと思います」

広瀬様　ライフラインチャート



平泉様　ライフラインチャート



パネリスト

広瀬　朝子さん（ジャズシンガー）

■音楽家のキャリア

都内のバーやライブハウスなどで活動しながら、2016年7月にニューヨークでグラミー受賞ミュージシャンらとレコーディングした自身の1stアルバムをリリース。全国8箇所を回ったレコ発全国ツアーも行った。
トラディッショナルなナンバーをフリージャズアレンジにするなど、自由な発想によるアレンジも話題となっている。

■お仕事のキャリア

派遣社員含めテレフォンオペレーターや事務職等を経て、留学時代の英語力を活かした専門職種へのキャリアチェンジを果たす。現在は正社員として就業中。

平泉　奏さん（作曲家）

■音楽家のキャリア

洗足学園音楽大学作曲専攻音楽・音響デザインコース卒業。これまで渡辺俊幸、延原正生らに師事しクラシックおよび現代音楽を中心に映像音楽等について学ぶ。

第18回朝日作曲賞(吹奏楽)ファイナリスト。2013年、2014年国民文化祭(マーチングバンド・バトントワーリングの祭典)において開会ファンファーレを委嘱される。

■お仕事のキャリア

2008年株式会社パソナ入社、2012年までミュージックメイト担当。その後母校の洗足学園音楽大学にて職員として2018年まで勤務。

ご参加者からの声

・実践者の方のお話も素晴らしく、勇気が湧き背中を押して頂けました。（30代/女性）
・両立することのメリットを知ることができました。（30代/男性）
・音楽を諦めて正社員一本に絞ろうかと考えていたので希望がわきました（20代/女性）
・関わるお仕事、すべてが自身の活動へと繋がっていくこと、大変励みになりました。（40代/女性）
・キャリアの両立に悩んでおりましたが、実際に両立されて成功されている方のお話を伺って、とても励みになりました。”２つできてラッキー”という気持ちでこれからも頑張ってまいります！ありがとうございました。（30代/女性）
・仕事と音楽のバランスが取れなくなっていたので、ダブルキャリアに誇りを持って、今後やっていこうという考えになった。（30代/女性）
・実際にダブルキャリアで活躍されている方のお話を聞くことができ、勇気づけられました。（20代/女性）